



オトレンズ2

OtoLens™

ビーンズIIC

Beans 

スターキー耳あな型補聴器 取扱説明書

高性能耳あな型補聴器をお好みの方に

この度はスターキー最高峰の耳あな型補聴器 オトレンズをお選びいただき、誠にありがとうございます。

補聴器をお使いになる前に、取扱説明書を必ずお読みいただき、正しくお使いいただけますようお願いいたします。

なお、取扱説明書はお読みいただいた後も大切に保管し、補聴器の使い方がわからなくなった際には再読下さい。

フィッティングサービスの重要性

補聴器は適切なフィッティング調整により、その効果が発揮されます。しかし、装用者のきこえの状態によっては、その効果が異なる場合があります。

目次

1. 安全にお使いいただくために.....	4	7. お手入れをするには	14
2. 各部の名称	6	8. お知らせ音について	15
シリアルナンバーについて		9. おかしいなと思ったら	16
3. 電源の入／切	7	10. 回路ガイド	18
4. 電池の交換	8	電池の電流と電池寿命	
電池シールについて		医薬品医療機器等法第63条の規定による表示	
電池交換のお知らせ音		保証について	
5. 補聴器を装用するには	10		
6. T2リモート(リモコン機能)を 利用するには	12		

1. 安全にお使いいただくために

警告／注意事項は、製品を正しく安全にお使いいただき、お客様や他の人々への危害や損害を未然に防ぐためのものです。

ご使用前によくお読みになり、必ず守ってください。



取り扱いを誤った場合、人が死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容です。



取り扱いを誤った場合、人が損傷を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容です。



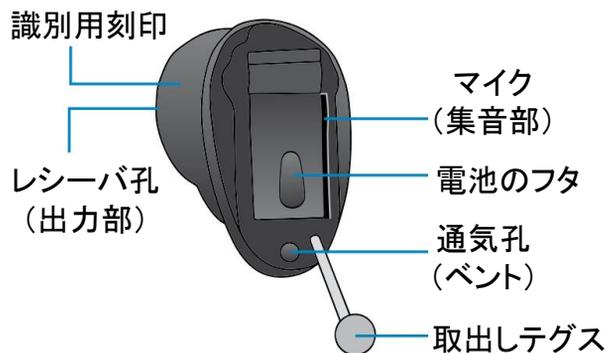
- ◆ 補聴器本体を、幼児やペットの手の届かないところに保管してください。
- ◆ 補聴器本体を、爆発性の環境に持ち込まないで下さい。
- ◆ 補聴器本体またはイヤチップなどを誤って飲みこまないように十分注意して下さい。もし飲み込むような事故があった場合は直ちに医師に相談ください。

⚠ 注意

- ◆ 直射日光の当たる場所、暖房器具の近く、車の中など、高温になりやすい環境に補聴器本体及び電池を長時間置かないでください。
- ◆ MRIスキャンは強い磁力を用いる為、故障の原因になります。MRI室には補聴器を持ち込まないでください。また、レントゲン撮影やCTスキャンなどの画像診断機器は補聴器に悪影響を及ぼす為、撮影時には補聴器を外してください。
- ◆ 補聴器を電子レンジで乾かさないでください。内部の電子部品が破壊されてしまいます。
- ◆ 浴室など、湿気の多い場所に補聴器本体及び電池を放置しないでください。
- ◆ 分解、改造などはしないでください。修理の際は、お求めになられた販売店にご相談ください。
- ◆ 電池のフタを無理に開けたり、閉じたりしないでください。故障の原因になります。



2. 各部の名称



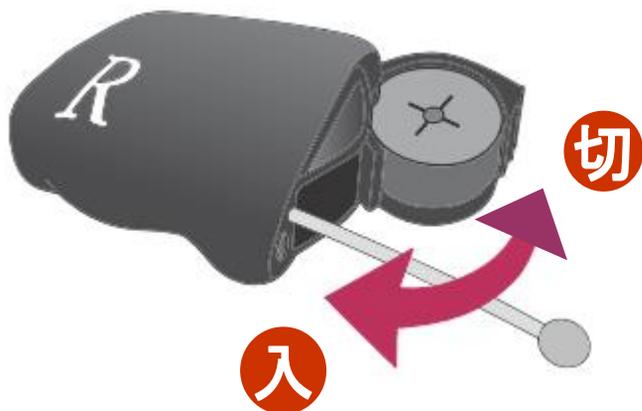
※お客様の耳の形により、マイク、電池のフタ、ベント、テグスの配置は上図と異なる場合があります。

シリアルナンバーについて

本体表面に記載されたシリアルナンバーは、補聴器を調整する際に大切な目印となります。オトレンズ2は左右の識別のために右耳用はR、左耳用はL刻印があります。ビーズIICでは、右耳用は赤色、左耳用は青色のシェルや刻印で左右の識別をします。



3. 電源の入／切



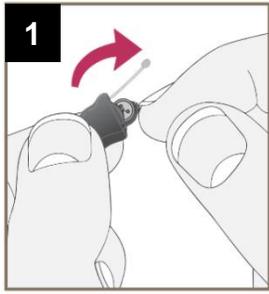
電源入

電池を電池のフタに入れ、閉めると電源が入ります。

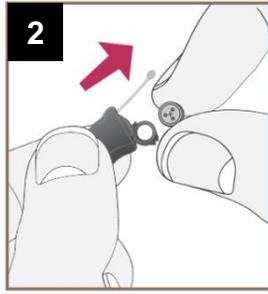
電源切

電池のフタを開けると、電源が切れます。

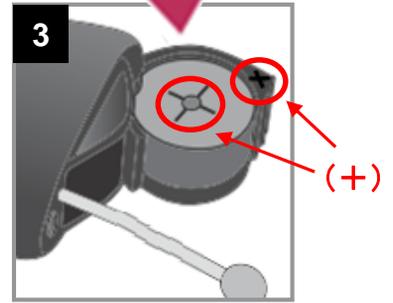
4. 電池の交換



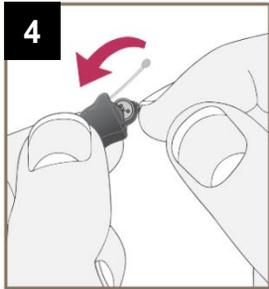
電池のフタの突起部分に爪を当て、外に引くようにしてフタを開けます。



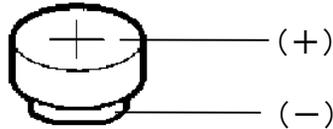
電池使用済みの電池を取り出します。



電池の(+)と(-)の向きを確認してから電池のフタに電池を入れます。



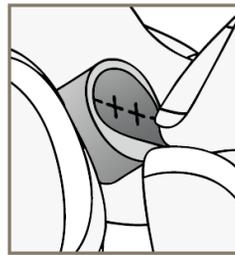
電池のフタを閉めます。



電池のフタがうまく閉まらない時は、電池が逆向きに入っていないか、もう一度ご確認ください。

電池シールについて

電池シールは使う直前にはがしてください。



電池交換のお知らせ音

電池電圧が低下すると、電池交換のお知らせ音が鳴ります。
お知らせ音が鳴りましたら、できるだけ早く電池を新しいものに取り換えてください。
「8. お知らせ音について」(P.15)も併せてご覧ください。

警告

- ◆ 電池は、幼児やペットの手の届かないところに保管してください。
- ◆ 使用済みの電池はゴミとして捨てずに、販売店にお持ちください。

注意

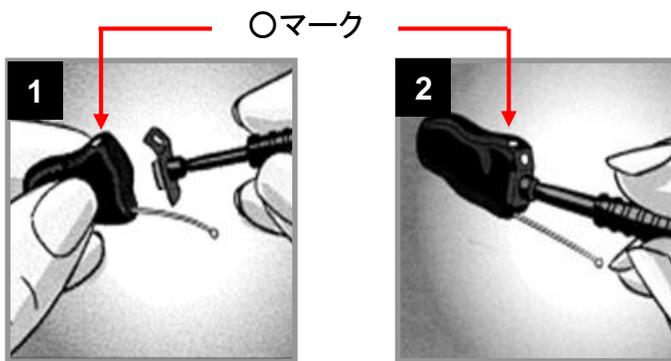
- ◆ 電池を交換する際には、必ず電池フタに正しくのせてから、電池のフタを閉めてください。
電池をフタにのせずに直接補聴器内に入れると、故障の原因になります。

5. 補聴器を装用するには

1. 装用ツールを使用する場合



装用ツール

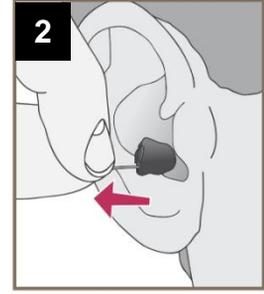
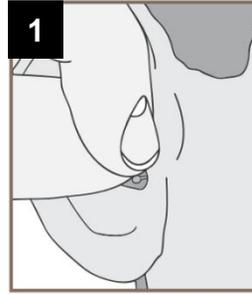


- ① 補聴器に電池が入っていることを確認してください。電池が入っていることを確認したら、補聴器の〇マークが上になるように補聴器をつまみます。
- ② 補聴器の〇マークを上にしたまま、電池のフタに付属の装用ツールの先端(磁石になっています)を軽くあてて、補聴器を装用ツールに付けます。



- ③ 補聴器をゆっくり耳の中に入れてください。
補聴器が耳の中にピッタリ収まるように
装用ツールでゆっくり押し込みます。
(この時、耳たぶを軽く下に引いてください)

装用ツールを軽くゆすると補聴器が外れますので、装用ツールをゆっくり引き抜いてください。



挿入/取り出し用ピン(テグス)をつまみ、
ゆっくり引き出します。

⚠ 注意

- ◆ テグスは爪をたてないように指でつまんでください。爪をたてるとテグスが破損する場合があります。

6. T2リモート(リモコン機能)を利用するには

お持ちの携帯電話あるいはプッシュホン電話をリモコンとしてお使いいただけます。
電話の音によって、「ボリューム調整」「メモリー変更」が行えます。

<方法>

- ① 電話を耳に近づけ【*】を2回押します。
リモコン機能が有効になると、お知らせ音が鳴ります。
- ② ボリュームを調整するには【2】【8】を、メモリーを調整するには【4】【6】を押します。ミュートにするには、【0】を押します。
- ③ 調整が終わった後、耳から電話を離します。
調整した設定で補聴器をお使いいただけます。

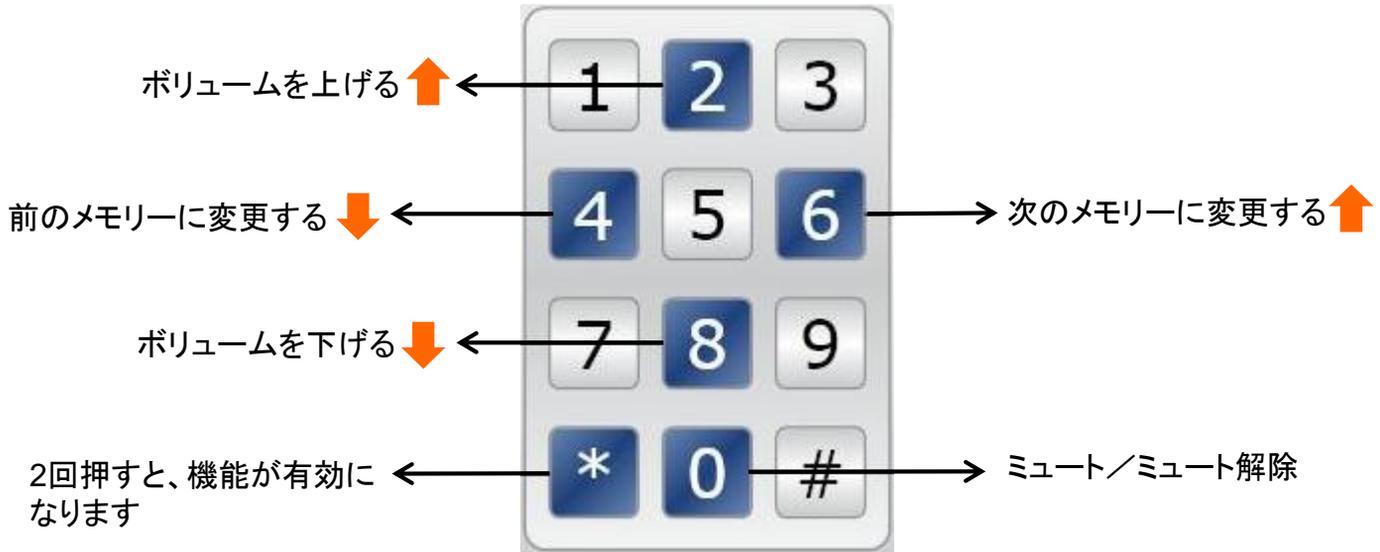


※補聴器の電源を切ると、元の設定に戻ります。
※電話を耳から離すとリモコン機能は無効になります。

⚠ 注意

- ◆ お使いの携帯電話の機能によっては、調整出来ない場合があります。
1→2→3、または7→5→3の順にボタンを押して音を聞いて下さい。DTMF音(ピッポツパ)の場合、T2リモートをお使いいただけます。

調整方法



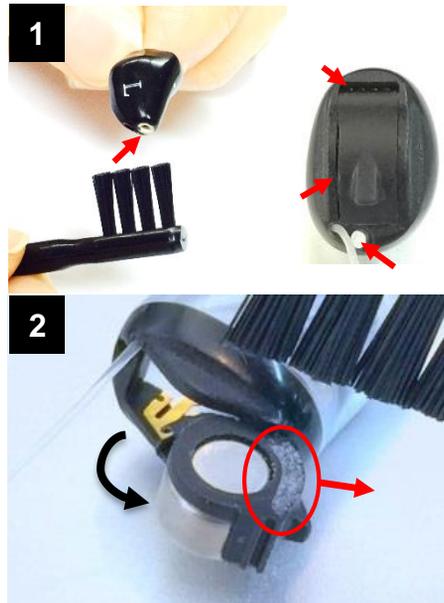
7. お手入れをするには

補聴器を長く使用するためには、日頃のお手入れが重要です。
専用ブラシまたは歯ブラシで、こまめにお手入れをしてください。

- ① 耳垢がたまりやすいレシーバー孔（音の出口）や、電池ドア外側の凹み部分の汚れを取り除きます。
- ② 電池ドアの側面は耳垢がたまりやすい構造のため、電池ドアを開き、図の赤丸部分の汚れを取り除きます。

<注意>

- ブラシをかけるときは、力を入れず、耳垢やほこりが補聴器内部に入らないようにしてください。
- 補聴器の表面は乾いた柔らかい布等でお拭きください。
- 長時間ご使用にならないときは、必ず電池を取り外し、乾燥ケースに入れて、安全な場所に保管して下さい。



8. お知らせ音について

電池交換時期、ボリューム調整、メモリー切換えなど、補聴器の状態を音声(日本語 / 外国語 男声 / 女声)またはユニークな音(ビーブ音)でお知らせすることができます。設定については、販売店にご相談ください。

お知らせの内容	日本語(男声/女声)	ビーブ音
電池交換 電池を交換してください	電池	ピーポーパーポ
パワーオン 電源が入りました	ターラリラン (メロディ音)	プー
メモリー切換え イチ(ニ、サン、ヨン)のメモリーに切り換わります	イチ (ニ、サン、ヨン)	プ(ププ、プププ、ププププ)
電話 電話特性に切り替わります	※ビーブ音と共通	ピロリロリー
ボリューム最大	※ビーブ音と共通	ピロピロピロピロピロ(5回)プー
ボリューム上げる	※ビーブ音と共通	ピロピロ・・・(ボリュームによって回数が変わります)
ボリュームプログラム済み 最適なボリュームの位置です	※ビーブ音と共通	ピロピロピロ(3回)
ボリューム下げる	※ビーブ音と共通	ピロピロ・・・(ボリュームによって回数が変わります)
ボリューム最小	※ビーブ音と共通	ピロ(1回)プー
T2起動 T2リモートまたはT2を開始します	※ビーブ音と共通	ポピー ポピー

9. おかしいなと思ったら

補聴器をお使いの際に、音がきこえない、ピーピー音がするなど、おかしいなと思ったら、修理に出す前に、以下の内容をご確認下さい。

症状	考えられる原因	対処法
音が聞こえない	○電池切れ	○電池を交換してください。
	○レシーバ／マイクが目詰まり	○ブラシで掃除してください。
	●機械的な故障	●販売店にご相談ください。
ピーピー音がする	○補聴器が正しく装用されていない	○取扱説明書の「5. 補聴器を装用するには」をご覧になり、正しく装用してください。
	●機械的な故障	●販売店に相談ください。
音がとぎれる	○電池の消耗	○電池を交換してください。
	●機械的な故障	●販売店に相談してください。

症状	考えられる原因	対処法
音が小さい	○電池の消耗	○電池を交換してください。
	○レシーバ孔の目詰まり	○レシーバ孔を掃除してください。
	○マイク開口部の目詰まり	○マイク開口部を掃除してください。
	●機械的な故障	●販売店に相談ください
電池交換後、電池のフタが閉まらない	○電池の極性が逆	○本取扱説明書の「4. 電池の交換」をご覧になり、正しい向きに入れてください。
	●補聴器内に異物	●販売店に相談ください
	●機械的な故障	●販売店に相談ください

注意

- ◆ 電池のフタを閉める際に、力を入れすぎると破損の原因になります。閉まりにくいと感じたら、電池の向きや補聴器の中に異物が入っていないか確認してみてください。異物が入っている場合、無理に取り出そうとすると、内部が破損する原因になります。このような場合には、販売店にお問い合わせください。

10. 回路ガイド: JIS C 5512:2000の7項で要求されている表示項目

項目	内容
名称	Xシリーズ耳あな型
形式名	耳あな型補聴器
製造業者又はその名称	スターキージャパン株式会社
製造年月日又はその略号	本体に表示
使用する電池の種類、形式及び電圧	19ページ「電池の電流と電池寿命」参照
規準周波数	1,600Hz
入力音の入射方向	前方
90dB最大出力音圧レベル	カスタムデータシート参照
最大音響利得	カスタムデータシート参照
規準周波数レスポンス	カスタムデータシート参照
等価入力雑音レベル	カスタムデータシート参照
電池の電流	19ページ「電池の電流と電池寿命」参照
全高調波ひずみ	カスタムデータシート参照

JIS C 5512:2000に基づいて測定されています。
仕様は予告なく変更される場合があります。

電池の電流と電池寿命

電池寿命は使用状態によって変化します。

	使用電池	電池の電流 (mA)	電池寿命 (時間)
X シリーズ	PR536(10A)	1.15	65

医薬品医療機器等法第63条の規定による表示

製造販売業者名: スターキージャパン株式会社
住所: 神奈川県横浜市港北区新横浜2-6-23
一般的名称: 耳あな型補聴器
販売名: Xシリーズ 耳あな型
区別: 管理医療機器
製造番号: 製品本体
認証番号: 223ADBZX00107000

保証について

修理が必要な際には、お買い求めいただいた販売店にお申し付けください。
その際、販売店には出来るだけ詳しい状況をご説明いただけますようお願いいたします。
また、保証期間経過後の修理については、販売店にご相談ください。
お買い上げいただいた補聴器の保証書につきましては、内容をよくお読みいただき、
無くさないよう大切に保管いただけますようお願い致します。



スターキージャパン株式会社



0120-045-190

〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜2-6-23
第2種医療機器製造販売業許可番号: 14B2X00027
登録番号: 14BZ000426



MD84856/ISO 13485

医療機器認証番号 Xシリーズ: 223ADBZX00107000

BKLT0056-01-JJ-JP

JPYBK-056